

2018年 MEMS 国際会議 事後報告書

はじめに

2018年1月21日から25日にかけて、英国ベルファストにおいて行われた2018年MEMS国際会議(The 31th IEEE International Conference on Micro Electro Mechanical Systems)について報告する。報告者は、1月23日にポスター発表を行い、発表外の時間では他の研究者の発表を聞き、交流を行った。本報告では、会議の概要と報告者の発表について報告する。

会議概要

MEMS国際会議は、毎年年初に開催されているIEEE(The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc.)が主催する国際学会である。会議では、マイクロ加工技術を基板とし、それと生物学・化学・物理学といった幅広い分野の学問との融合により生まれるデバイスやシステムに関する最新の研究成果の発表と議論を全世界から参加者が集まり行う。採択率は口頭発表・ポスター発表合わせて約30%であり、この分野において世界で最も権威のある国際学会として位置づけられている。今年度は、21日にレセプションが行われ、22日から25日の午前中にかけて、招待研究者による講演と、応募者のうち上位8%の参加者による口頭発表、上位30%までの参加者によるポスター発表が行われた。

研究発表

報告者は、”3D ELECTRODES INTEGRATED IN A DYNAMIC MICRO ARRAY FOR LIPOSOME ELECTROFUSION”というタイトルでポスター発表を行った。アジア・ヨーロッパ・アメリカ等を含む多くの国々から集まった研究者らと、研究説明および質疑応答による活発な議論および交流を行うことができた。議論を通して、自身の研究の改善点や更なる応用の可能性について考えることができ、本会議への参加は大変意義のある時間となった。



図 1. MEMS2018 国際会議ロゴ

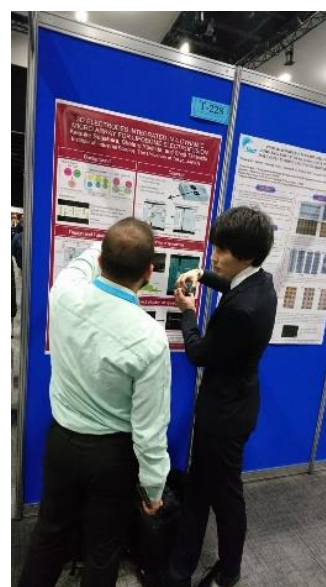


図 2. ポスター発表を行う報告者の様子